

様式 1

県立日立第二高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

○創立以来、99年に及ぶ歴史と伝統の上に立ち、変化してゆく現代社会にあって、校章の野ばらのごとく、「清らにつつましく、踏まれても、刈られても、たくましく、美しく」生きていく意欲と感性豊かな人間の育成に努め、生徒一人ひとりの知的・道徳的・芸術的・身体的な能力を最大限に伸ばし、調和のとれた人間の形成を図る。

○学力増進と進路指導の充実・強化を図り、生徒の適性、能力、希望に応じた進路指導の実現に努める。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>(1) 職業や自己の進路に関わる探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、働くことの意味や価値を知り、それらが人々の関わりや協働によって支えられていることに気づく。</p> <p>(2) 職業や自己の進路との関わりから問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身に付けるとともに、まとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 職業や自己の進路に関わる探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、自己実現のために行動し、社会に貢献しようとする態度を育てる。</p>	<p>○授業担当者会議で学習活動の評価観点や指導上の課題を共有する。</p> <p>○評価に際しては、多面的な評価の方法で、学習状況の過程を評価する。</p> <p>①学習や活動の状況などの観察記録による評価</p> <p>②討論や質疑の様子などの言語活動の記録による評価</p> <p>③プレゼンテーションやポスター発表などの表現による評価</p> <p>④作成した資料・レポート、それらを集積したポートフォリオによる評価</p>	<p>障害のある生徒の指導に当たっては、個別に声をかけたり、板書や手順表など目で見ても確認できる形で示したりするなど、学習活動を行う場合に生じる困難さが異なることに留意し、指導方法を工夫する。</p>

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>(1) 勤労の意味や価値を知り、それが人々の関わりや協働により支えられていることに気づく。</p> <p>(2) 様々な調査や体験を通して得た情報を基に分析する力、まとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 自己を理解し、将来に向けて「なりたい自分」を考える態度を養う。</p>	進路支援業者、地域企業、市役所、幼稚園・保育所、病院など	<p>○心身共に健全な生徒の育成</p> <p>○生徒の希望進路の実現</p> <p>○地域行事への参加と協力</p> <p>○地域に有為な人材の育成</p>
2年	<p>職業の選択と社会貢献</p> <p>(1) 職業を知り、希望する職業に就くために必要な学習があることに気づく。</p> <p>(2) 様々な調査や体験を通して得た情報を基に分析する力、まとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 自己実現のために行動し、社会に貢献しようとする態度を養う。</p>	進路支援業者、地域企業、市役所、幼稚園・保育所、病院など	<p>○心身共に健全な生徒の育成</p> <p>○生徒の希望進路の実現</p> <p>○地域行事への参加と協力</p> <p>○地域に有為な人材の育成</p>
3年	<p>自己実現と社会参画</p> <p>(1) 自己の将来や就職に対する目標を明らかにし、知識・技能などに応じて進路実現を果たそうと力を育む。</p> <p>(2) 様々な調査や体験を通して得た情報を基に分析する力、まとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 社会の形成者としての自覚をもって、社会に参画・貢献しようとする態度を養う。</p>	進路支援業者、地域企業、市役所、幼稚園・保育所、病院など	<p>○心身共に健全な生徒の育成</p> <p>○生徒の希望進路の実現</p> <p>○地域行事への参加と協力</p> <p>○地域に有為な人材の育成</p>